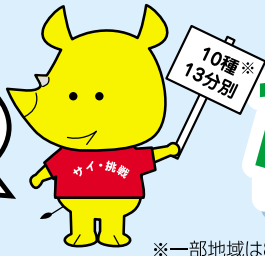


分別のルール

サイ



確認

※一部地域は8種11分別



枝葉・草

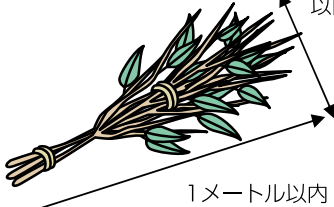
※1・2月は収集しません。



「枝葉・草」とは
①剪定した枝・木
②落葉・剪定した葉
③雑草などの刈り草です。

出し方

ひも結束



・1本あたり長さ1メートル以内
・1本の太さ直径15センチ以内
・一束の太さ直径30センチ以内に縛ってください。

無色透明・半透明のポリ袋



結束が困難な場合は、土・砂をしっかりと落として無色透明または半透明のポリ袋で出してください。

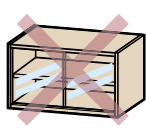
【注意!】これらは枝葉・草としては回収していません!!



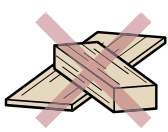
枝豆やトマトなど、農作物の茎・ツル



野菜くず



家具類
(棚・すだれ・竹垣含む)



廃材
(ベニヤ板・角材など)

これらは「燃やすごみ」か「粗大ごみ」に出してください。

※一部地域では「普通ごみ」

出し方・分け方Q&A

- Q:土や石など「枝・葉・草」以外のものが混じっていても良いですか?
A:小石・土・砂はリサイクルに支障がある為、しっかり落としてから出してください。
- Q:お供えの花は「燃やすごみ」ですか?
A:「枝葉・草」に出してください。
- Q:枝豆やナスのツル等は乾燥したら枝葉・草で出して良いですか?
A:乾燥しても腐敗により悪臭が発生する可能性がある為、「燃やすごみ」に出してください。

資源のゆくえ



収集した後、市内3か所のストックヤードに運びます。



資源化業者に引渡し、異物(袋・ひもなど)を除去します。



このとき野菜くずなど腐り易いものが混ざっていると腐敗による悪臭で、作業がとても大変なんだ!だから、野菜くずは入れないでね!



堆肥材料やボイラー燃料として活用します。



(↓破砕作業)

(↓破砕後)

細かいチップにします。



堆肥に利用されるから、家具や廃材のように塗料が付いている可能性のあるものは資源として収集していないのね!



古紙類



出し方

新聞



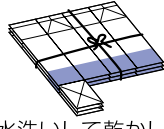
四つ折にしてまとめ、ひもで縛ってください。

段ボール



伝票は取り除き、折りたたんでひもで縛ってください。

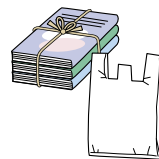
紙パック



水洗いして乾かし、切り開いてひもで縛ってください。

雑誌・雑紙

ひも結束または無色透明・半透明のポリ袋



まとめてひもで縛ってください。小さな紙は、たたんで雑誌などにはさんでください。

・ひも結束が困難な場合は、ポリ袋に入れて出してください。(紙袋には入れないでください。)
・シュレッダー紙は単独でポリ袋に入れてください。

品目ごとにリサイクルの過程が異なるため、古紙類を出す際は4品目に分けてください。

【注意!】これらは古紙としては回収していません!!



汚れた紙
(使用済みティッシュなど)



香りが付いた紙
(石鹸や線香の箱など)



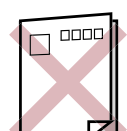
ワックス加工紙
(紙コップ、アイス容器など)



感熱紙
(レシート、FAX用紙など)



アルミ加工紙
(アルミ貼りのバックなど)



圧着はがき



アイロンプリント紙



写真、切符

これらは「燃やすごみ」に出してください。

※一部地域では「普通ごみ」

出し方・分け方Q&A

- Q:新聞と折込みチラシは別々に出すのですか?
A:一緒に出して良いです。
- Q:細かくちぎった紙は、何ごみですか?
A:透明・半透明のポリ袋に入れて、「雑誌・雑紙」に出してください。
- Q:お菓子などが入っていた箱やティッシュ箱、ノート、包装紙、紙袋などは何ごみですか?
A:紙以外の部分をはずしてから、「雑誌・雑紙」に出してください。

加工されている紙や、香り・汚れがついた紙はリサイクルに適さないから「燃やすごみ」なんだね!



資源のゆくえ

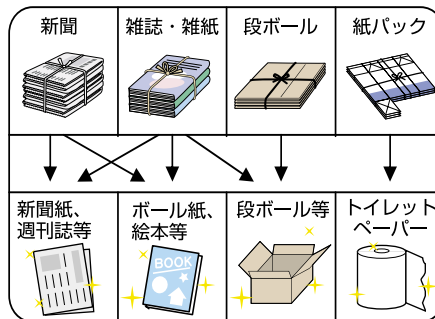


収集した後、売却先の古紙問屋で、ひもや袋、異物を取り除きます。



運びやすいように、1m×1m×1.8m、約1トンの固まり(ペール品)にします。

【各品目の再商品化の例】



※新聞や、雑誌・雑紙は回収品の品質(異物等が含まれていないか)によっていくつかのリサイクル品種に分かれます。



製紙工場へ搬出します。